

クレデンシャル／巡礼証明書

Q	クレデンシャルとは何ですか
A	クレデンシャルとは巡礼者である事を証明する信書（身分証明書）です。巡礼者手帳とも言います。アルベルゲの宿泊にはクレデンシャルが必要です。現在では毎日の歩いた箇所・宿泊等の巡礼中の軌跡を記録するものとして用いられています。
Q	クレデンシャルは何処で入手出来ますか
A	日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会、各巡礼事務所、教会、観光案内所及び主なアルベルゲ等で入手出来ます。
Q	スタンプは何処で貰えますか
A	宿泊した宿泊施設(アルベルゲ、オテル、オスタル、ペンションなど) で必ず貰えます。そのほか教会、バル、レストラン、観光案内所等で貰えます。
Q	スタンプは1日何個必要ですか
A	巡礼路沿いの各地点に泊まったことを証明する宿泊施設のスタンプは必ず貰いましょう。巡礼証明書が欲しい場合は、少なくとも1日1箇所、サンティアゴから100Km範囲内に入ったなら一日2つ以上のスタンプを貰って下さい。そのほか気に入った土地、興味あるスタンプを捺して貰って良いです。捺印欄が無くなりかければクレデンシャルを発行している所で追加スタンプ欄を付けて貰う(または追加のクレデンシャルを発行して貰う) 事が出来ます。
Q	クレデンシャルにクリスチャンネームを入れる事が出来ますか
A	日本人の巡礼者でもクリスチャンネームを入れる方がおられます。 友の会の発行するクレデンシャルにクリスチャンネームを入れる事をご希望でしたら申し込みの際にお名前の英文表記へ記載頂ければ記載してお渡し出来ます。 巡礼証明書を頂く際にもクレデンシャルを見せればそのまま記載して頂けます。
Q	巡礼の途中でクレデンシャルのスタンプ欄が無くなった場合はどうすれば良いですか
A	現地で発行するクレデンシャルを追加購入して頂き、新しいクレデンシャルにスタンプを押して貰います。 サンティアゴの巡礼事務所では2冊のクレデンシャルを見せて確認して貰えます。 (白紙の用紙にスタンプを押して貰って持参しても有効です。)
Q	サンティアゴ・デ・コンポステーラからフィステーラまで別のクレデンシャルが必要ですか
A	サンティアゴ・デ・コンポステーラまでに使用したクレデンシャルをそのまま使用することが出来ます。(この区間に別のクレデンシャルが欲しければ、サンティアゴ・デ・コンポステーラ又はフィステーラ迄のアルベルゲ等で貰えます。)
Q	クレデンシャルに有効期限等がありますか
A	クレデンシャルに有効期限はありません、通常はサンティアゴ・デ・コンポステーラに到着して巡礼事務所巡礼証明書を貰った時点で修了しますが、そのまま帰路にアルベルゲへ宿泊する際も使用可能です。

<p>Q</p>	<p>巡礼証明書を貰える条件を教えてください</p>
<p>A</p>	<p>「巡礼証明書」は徒歩・騎馬であればサンティアゴ・デ・コンポステーラまでの最後の100kmを、自転車であればサンティアゴ・デ・コンポステーラまでの最後の200kmをそれぞれ完遂しなければもらえません。</p> <p>よって、他の区間で100Kmを歩いたからと言って、証明書発行の対象とはなりませんので、ご注意ください。</p> <p>フランス人の道ではサリアから、銀の道ではオウレンセ、ポルトガルの道ではトゥイとなります。その証明としてクレデンシャルに上記の範囲に入ったら一日2個以上のスタンプの押印と日付の記入が必要です。また巡礼の動機（Motivo）は”宗教的（Religioso）”もしくは”宗教的且つその他”（Religioso y Otros）を選んだ時に限られます。ちなみに”非宗教的な目的（No Religioso）”の場合は歓迎証（Hoja de Bienvenida）が貰えます。</p>
<p>Q</p>	<p>巡礼証明書は何処で貰うことができますか</p>
<p>A</p>	<p>サンティアゴの巡礼事務所（Oficina de Acogida del Peregrinos）で貰うことができます。手続きの際は台帳に国、出発地、巡礼の方法（徒歩、自転車等）、動機等を書きクレデンシャルを渡すと担当者がスタンプや日付等を確認して条件が満たされていれば巡礼証明書を発行してくれます。</p>
<p>Q</p>	<p>サンティアゴ・デ・コンポステーラからフィステーラ又はムシアまで歩いた場合も巡礼証明書が貰えますか</p>
<p>A</p>	<p>サンティアゴ・デ・コンポステーラからフィステーラ又はムシアまでは別の巡礼証明書があり、フィステーラのアルベルゲ又はムシアの観光案内所で発行してくれます。</p>